

# JFA バーモントカップ第 36 回全日本 U-12 フットサル選手権大会 新潟県大会要項

- 1 目的** 将来を担う子どもたちがフットサルへの関心・興味を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的とする。
- 2 主催** 一般社団法人新潟県サッカー協会
- 3 主管** JFA バーモントカップ第 36 回全日本 U-12 フットサル選手権大会新潟県大会実行委員会  
一般社団法人新潟県サッカー協会第 4 種委員会・フットサル委員会
- 4 特別協賛** ハウス食品グループ本社株式会社

## 5 期日及び会場

- (1) 地区予選 2025 年 12 月 20 日(土)から 2026 年 2 月 15 日(日)までに各地区で代表を決定する。
- (2) 県大会 2026 年 2 月 28 日(土) 上越市柿崎総合体育館 (柿崎ドーム) 予選リーグ戦  
2026 年 3 月 1 日(日) 上越市柿崎総合体育館 (柿崎ドーム) 順位トーナメント戦

## 6 参加資格

- (1) (公財)日本サッカー協会に第 4 種で加盟登録している単独サッカーチーム、または地区トレセンチームで、小学 5 年生以下の選手で構成されたチームである (トレセンチームは、チーム・選手のフットサル登録が完了している) こと。
- (2) 参加選手は、スポーツ安全保険等に加入していること。
- (3) チーム代表者は、当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
- (4) フットサル審判資格を有する帯同審判員を 1 名以上出せること。

## 7 競技規程

(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については県大会の規程を別に定める。

- (1) ピッチサイズ
  - 大きさ：31m×18m(会場で可能なサイズ) ○センターサークルの半径：2.5m
  - ペナルティーエリア四分円の半径：5m ○ペナルティーマーク：5m
  - 第 2 ペナルティーマーク：8m ○交代ゾーンの長さ：4m
- (2) 守備側競技者がボールから離れる距離は、フリーキック・コーナーキック・キックインともに 4m とする。
- (3) 大会使用球は、公認フットサルボール 3 号球とし、県大会は大会本部で用意する。
- (4) ベンチには本大会に登録した 16 人以内から、試合ごとに 10 人まで入ることができる。このほかに、指導者・チーム役員など 2 人または 3 人が必ず入ること。
- (5) 競技者の用具・ユニフォーム
  - ア 本大会に登録した正・副 2 組のユニフォーム (シャツ、ショーツ及びソックス) を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
  - イ 正・副の 2 色については、明確に異なる色とする。ただし、ショーツ及びソックスについては、デザイン、ロゴ等が異なっても、本大会実行委員会が認める場合、同系色であれば着用することができる。
  - ウ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - エ 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスの

それぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

オ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

カ アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

キ アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

ク 競技者のシューズの靴底は、ゴム又は類似の材質でできており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものに限る。

#### (6) 警告等による出場停止

本大会中に警告の累積が2回に及んだ選手は、本大会の次の1試合に出場できない。また、退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置は本大会実行委員会決定する。なお、地区予選での警告は県大会に持ち越さないが、最終試合で退場を命じられた場合は県大会に持ち越す。

### 8 競技方法

(1) 1日目の予選リーグは、4チームずつ4つのブロックに分かれて行い、各1位から4位を決定する。

(2) 予選リーグの順位決定の方法は、①勝ち点（勝ち3、引分け1、負け0）、②勝ち点が並んだ当該チーム内の勝敗 → 得失点差 → 総得点、③ブロック内の得失点差 → 総得点の順で決定する。それでも決しない場合はPK方式により決定する。

(3) 1日目終了時に、各1～2位の8チームで抽選を行い、決勝トーナメントの組み合わせを決定する。

(4) 2日目は、予選リーグ1～2位の8チームによる決勝トーナメントと、予選リーグ3～4位の8チームによるフレンドリートーナメントを行う。

(5) トーナメントでは、規定の時間内で勝敗が決しない場合、PK方式により勝敗を決定する。ただし、決勝戦に限り延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

### 9 試合時間

(1) 予選リーグとフレンドリートーナメントは、前後半各6分間のプレーイングタイムとし、中に3分間のインターバルを入れる。

(2) 決勝トーナメントは、前後半各8分間のプレーイングタイムとし、中に3分間のインターバルを入れる。

(3) 決勝戦に限り行われる延長戦は、前後半各2分間のプレーイングタイムとし、中に1分間のインターバルを入れる。延長戦に入る前のインターバルは2分間とする。

(4) PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

### 10 審判

地区予選及び県大会は帯同審判で行う。ただし、県大会2日目の決勝トーナメント（敗者戦を除く）は、大会本部で行う。（審判員は、必ず審判服及びワッペンを着用すること。）

### 11 表彰

(1) 優勝チームに賞状、優勝トロフィーを授与する。準優勝、3位チームには賞状を授与する。

(2) 県大会出場チームには、協賛社より参加賞を贈呈する。

(3) 優勝チームは、「北信越U-12フットサル大会」及び「JFAバーモントカップ第36回全日本U-12フットサル選手権大会」に出場する。

### 12 県大会出場チームについて

(1) 各地区・ブロックともに上位2チームずつの合計16チームとする。

(2) 各地区・ブロックの総務委員は、2026年2月15日(日)までに大会事務局に報告すること。

### 13 参加申し込み方法及び参加費

- (1) エントリー票に必要事項を入力し、プライバシーポリシー同意書とともに各地区ブロック総務委員に提出すること。
  - ※エントリー票、プライバシーポリシー同意書は、新潟県サッカー協会HPよりダウンロードすること。
  - ※エントリー期限は、各地区・ブロック予選1日目の5日前までとし、いかなる理由でも期限後のエントリーは認めない。
  - ※登録選手の変更は県大会1日目の5日前までとする。
  - ※エントリー締め切り後にチームを移籍した選手は、移籍先チームでの本大会出場を認めない。
- (2) 地区予選の参加費については、各地区の運営方法に従うこと。
- (3) 県大会出場チームは、参加費 14,000 円を県大会1日目の受付時に大会本部へ納めること。
- (4) <JFA4種登録されたサッカーチームで参加する場合>
  - 「エントリー票」にサッカー登録番号(チーム、選手)を入力して「エントリー票提出先」に送信する。
- (5) <トレセンチームで参加する場合>
  - ・参加する「チーム」と「選手」のフットサル登録を「Kickoff」(フットサル用)で申請して登録料を支払う。
  - ・申請には、JFA ID を取得してから本申請を行う。
  - ・選手証は、新潟県サッカー協会承認後、各チームで印刷する。
  - 選手は、サッカー登録番号とフットサル登録番号の2種類を持つが、「F」で始まるフットサル登録番号でエントリー票を作成(チーム登録番号も記載)する。
    - ※フットサルチームで登録された選手は、サッカーチームで登録されたチームでは参加できない。
    - ※手続きが不十分なチームは、大会に出場できないので注意すること。
- (6) 日本サッカー協会に登録してあるチーム名称の変更や複数チームに分かれての出場は認めない。

### 14 大会事務局及び問い合わせ先

新潟県サッカー協会第4種委員会 五十嵐 淳

- ※チーム代表者から各地区・ブロック総務委員を経由して問い合わせること。
- ※地区予選については、各地区・ブロック総務委員に問い合わせること。
- ※県協会事務局では、個別の大会に関する問い合わせには応じていないので、留意すること。